

題 目：植物の食害防衛メカニズム 直接防衛と間接防衛

発表者：有村 源一郎（理学研究科・准教授）

関連ミッション：ミッション 1（環境計測・地球再生）

要 旨：

植物は植食性昆虫などの害虫の食害に抵抗するため様々な防御戦略を発達させている。これらの戦略には、害虫に対する防御物質などを用いた直接的な防衛手段と、植物から放出される揮発性成分（テルペン化合物など）を介し、害虫の天敵を誘引する間接的な防衛手段などがある。この防衛戦略の分子メカニズムに関する研究は、生存圏における生物間相互作用ネットワークの解明につながるものであり、生物の適応戦略・多様性メカニズムを解明する手段の一つでもある。本研究では、これらの植物の直接防衛と間接防衛を誘導するための分子メカニズムについて研究を進めてきた。

植物の害虫に対する誘導防衛：直接防衛と間接防衛

